

第1問 古代から近現代までの兵制・軍制について述べた次の文を読み、下の空欄 [1] ~ [10] に適語を記せ。

持統天皇の時代の690年、[1]年籍が作成された。以後、班田収授が6年ごとに実施されるとともに、それに基づいて成人男性（正丁）3~4人に1人の割合で兵士が徵發された。徵兵された農民は、国府の近くの軍団で訓練を受け、一部は都の警備にあたる[2]や九州沿岸の防備にあたる防人となった。しかし桓武天皇の時代に、農民の兵士が脆弱になったことから[3]が採用され、ほとんどの軍団は廃止された。一方、東北地方での反乱を鎮定するため、797年、[4]が征夷大將軍に任命された。平安初期には坂上氏や紀氏などが治安維持を担当したが、その後は源[5]を祖とする清和源氏や高望王を祖とする桓武平氏が軍事貴族の中心となった。

律令体制が衰退したことにより地方の治安も悪化したため、地方豪族や開発領主のなかには、自らの所領を守るために武装化する者があらわれた。源氏や平氏はそれらを束ねて武士団を結成し、それぞれ活躍した。その後の1156年の[6]の乱と1159年の平治の乱の結果、武士が中央政界の帰趨を決定することとなり、平氏政権が誕生した。

鎌倉幕府は京都の公家政権を補完する権門として成立したが、室町幕府においては公武にわたって権勢を振るうようになった。織豊政権を経た江戸幕府においては完全に朝廷・公家を圧倒し、軍事政権が権力を掌握した。

江戸幕府が政権を返上したのち、明治政府は薩摩・長州・土佐の3藩からなる[7]を組織して、廢藩置県を断行した。さらに長州藩出身の[8]が中心となって徵兵告諭・徵兵令を発し、国民皆兵とした。しかし、戸主・その跡継ぎ、官吏・学生のほか、代入料[9]円を納める者には兵役免除を認めたので、実際に兵役についたのは農村の次男以下であった。

以後、日本は日清戦争・日露戦争・第一次世界大戦などに参戦した。さらに、軍部の台頭を背景に経済恐慌を開き、日中戦争・太平洋戦争に突入したが、最終的にはポツダム宣言を受諾して敗戦をむかえた。戦後は連合国軍最高司令官総司令部（G H Q）による非軍事化政策により軍国主義勢力は排除されたものの、冷戦や朝鮮戦争の勃発により1950年に[10]が設置された。

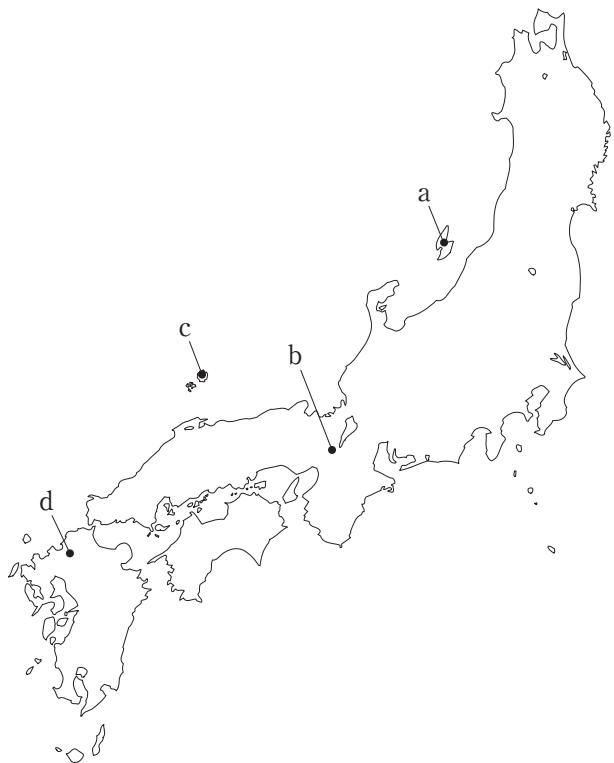
第2問 8世紀～14世紀の次の年表をみて、下の問い合わせ（問1～10）に答えよ。

年	おもな出来事
710	元明天皇が平城京に遷都する
740	〈甲〉で藤原広嗣が反乱を起こす
794	桓武天皇が平安京に遷都する
809	① <u>嵯峨天皇</u> が即位する
866	1の変により、伴善男が流罪となる
902	② <u>延喜の荘園整理令</u> が出される
969	安和の変により、源高明が③ <u>大宰権帥</u> に左遷される
1051	④ <u>前九年合戦</u> が起こる
1069	⑤ <u>延久の荘園整理令</u> が出される
1184	源頼朝が公文所と⑥ <u>問注所</u> を設置する
1221	⑦ <u>承久の乱の結果</u> 、幕府が順徳上皇を〈乙〉に配流する
1285	内管領平頼綱が有力御家人2を滅ぼす
1333	⑧ <u>鎌倉幕府が滅亡する</u>

問1 空欄1 2に入る語句の組合せとして正しいものを、次の(ア)～(エ)のうちから一つ選び、記号で答えよ。

(ア) 1 応天門 2 三浦泰村	(イ) 1 応天門 2 安達泰盛
(ウ) 1 承和 2 三浦泰村	(エ) 1 承和 2 安達泰盛

問2 空欄〈甲〉〈乙〉に入る地名は次の地図上のa～dのどこに該当するか、正しいものの組合せを、下の(ア)～(エ)のうちから一つ選び、記号で答えよ。



(ア) 甲-b 乙-a	(イ) 甲-b 乙-c
(ウ) 甲-d 乙-a	(エ) 甲-d 乙-c

問3 下線部①について、嵯峨天皇について述べた文として誤っているものを、次の(ア)～(エ)のうちから一つ選び、記号で答えよ。

- (ア) 空海・橘逸勢とともに三筆と称された。
- (イ) 平城太上天皇の変に際して、藤原冬嗣らを藏人頭に任命した。
- (ウ) 京中の治安維持のために、檢非違使を設けた。
- (エ) 法制の整備のために、『令集解』を編纂させた。

問4 下線部②について、この法令を出した天皇の命によって編纂された最初の勅撰和歌集は何か、答えよ。

問5 下線部④について、源高明のほかにこの職についた人物として、正しいものの組合せを、次の

(ア)～(エ)のうちから一つ選び、記号で答えよ。

(ア) 平貞盛 一 藤原隆家 (イ) 平貞盛 一 藤原元命
(ウ) 菅原道真 一 藤原隆家 (エ) 菅原道真 一 藤原元命

問6 下線部④に関連して、この時期に藤原頼通が建立した寺院は何か、答えよ。

問7 下線部④について、これにより太政官に設置された、莊園の所有者から提出された証拠書類の確認を厳密に行う機関を何というか。漢字7文字で答えよ。

問8 下線部④について、初代の長官（執事）はだれか、答えよ。

問9 下線部④について、戦功をたてた御家人には新たな所領が与えられたが、將軍が御家人にほどこす御恩のうち、このようなことを何というか。漢字4文字で答えよ。

問10 下線部④について、この前後の出来事について述べた次の文I～IIIについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の(ア)～(カ)のうちから一つ選び、記号で答えよ。

I 雜訴決断所により所領の訴訟が裁定された。

II 足利尊氏と弟の直義が対立し、観応の擾乱と呼ばれる争乱が起こった。

III 元弘の変により後醍醐天皇は隠岐に流された。

(ア) I → II → III (イ) I → III → II (ウ) II → I → III
(エ) II → III → I (オ) III → I → II (カ) III → II → I

第3問 中世から近現代の政治・外交・経済・文化に関する下の問い合わせ (問1～10) に答えよ。

問1 室町時代の政治について述べた文として正しいものを、次の(ア)～(エ)のうちから一つ選び、記号で答えよ。

- (ア) 足利義満は、明徳の乱で大内義弘を滅ぼした。
- (イ) 足利義教は、永享の乱で足利基氏を滅ぼした。
- (ウ) 細川勝元は、応仁の乱で山名持豊と対立した。
- (エ) 細川政元は、明応の政変で足利義昭を追放した。

問2 鎌倉・室町時代の仏教について述べた次の文a～dについて、正しいものの組合せを、下の

(ア)～(エ)のうちから一つ選び、記号で答えよ。

- a 法然は、専修念佛をとなえて『選択本願念佛集』を著した。
- b 一遍は、悪人正機をとなえて『歎異抄』を著した。
- c 蓮如は、惣村で講を組織し、御文により布教活動を行った。
- d 日親は、吉崎道場や山科本願寺を拠点に法華一揆を拡大した。

(ア) a・c (イ) a・d (ウ) b・c (エ) b・d

問3 江戸時代の政治について述べた文として誤っているものを、次の(ア)～(エ)のうちから一つ選び、記号で答えよ。

- (ア) 徳川吉宗は、足高の制を設けて有能な人材を登用した。
- (イ) 田沼意次は、俵物を輸出して長崎貿易を奨励した。
- (ウ) 松平定信は、朱子学を禁止する寛政異学の禁を発令した。
- (エ) 水野忠邦は、上知令により幕府権力の強化をはからうとした。

問4 江戸時代の経済について述べた次の文a～dについて、正しいものの組合せを、下の(ア)～(エ)のうちから一つ選び、記号で答えよ。

- a 将軍徳川家光の時期に寛永通宝が大量に鋳造され、悪貨が整理された。
- b 江戸など東日本では銀遣い、大坂など西日本では金遣いであった。
- c 江戸の商人河村瑞賢は、東廻り海運・西廻り海運の航路を整備した。
- d 「天下の台所」である大坂に集まった商品は、北前船により江戸の十組問屋に輸送された。

(ア) a・c (イ) a・d (ウ) b・c (エ) b・d

問5 元禄文化について述べた文として誤っているものを、次の(ア)～(エ)のうちから一つ選び、記号で答えよ。

- (ア) 井原西鶴は、町人物である『世間胸算用』などの浮世草子を世に出した。
- (イ) 松尾芭蕉は、西山宗因の談林俳諧に対し幽玄閑寂な蕉風（正風）俳諧を確立した。
- (ウ) 朱子学派の南学の系統から山崎闇斎が出て、垂加神道を創始した。
- (エ) 荻生徂徠は、私塾古義堂を開いて、『政談』で経世論を説いた。

問6 化政文化について述べた文として誤っているものを、次の(ア)～(エ)のうちから一つ選び、記号で答えよ。

- (ア) 大田南畠や石川雅望らによって、狂歌がさかんにつくられた。
- (イ) 歌川広重らの錦絵の風景画が流行し、広く普及した。
- (ウ) 人情本『修紫田舎源氏』を書いた為永春水は、天保の改革で処罰された。
- (エ) 本居宣長の没後の門人平田篤胤は、復古神道を確立し、尊王攘夷運動に影響を与えた。

問7 18世紀後半以後の外国船来航について述べた次の文I～IIIについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の(ア)～(カ)のうちから一つ選び、記号で答えよ。

I 幕府は、「二念無く、打払ひを心掛け」るようとに、異国船打払令を出した。

II モリソン号事件を批判した渡辺峯山や高野長英が処罰された。

III ロシア使節レザノフが来航したが、通商を拒否された。

- (ア) I → II → III (イ) I → III → II (ウ) II → I → III
- (エ) II → III → I (オ) III → I → II (カ) III → II → I

問8 殖産興業政策について述べた次の文a～dについて、正しいものの組合せを、下の(ア)～(エ)のうちから一つ選び、記号で答えよ。

- a 岩崎弥太郎は飛脚にかえて郵便制度を確立した。
- b 工部省が中心となって新橋・横浜間に鉄道を敷設した。
- c 群馬県に富岡製糸場を設けて、イギリスの先進技術を導入した。
- d 渋沢栄一は兌換銀行券を発行するため国立銀行条例の制定に尽力した。

- (ア) a・c (イ) a・d (ウ) b・c (エ) b・d

問9 大正・昭和初期の文化について述べた次の文 a～d について、正しいものの組合せを、下の

(ア)～(エ)のうちから一つ選び、記号で答えよ。

- a 大衆娯楽雑誌『キング』の発行部数が100万部を突破した。
- b 自動車・カラーテレビ・クーラーが「新三種の神器」と呼ばれ、普及率が上昇した。
- c 武者小路実篤の『人間万歳』、菊池寛の『父帰る』などの白権派の作品が発表された。
- d プロレタリア文学運動が起こり、小林多喜二の『蟹工船』、徳永直の『太陽のない街』などが発表された。

(ア) a・c (イ) a・d (ウ) b・c (エ) b・d

問10 戦前・戦後の政党政治について述べた次の文 a～d について、正しいものの組合せを、下の

(ア)～(エ)のうちから一つ選び、記号で答えよ。

- a 護憲三派内閣である加藤高明内閣のもとで普通選挙法が成立した。
- b 田中義一内閣の時、最初の普通選挙が実施され憲政会が勝利した。
- c 最初の自由民主党内閣である吉田茂内閣から55年体制が始まった。
- d 日本新党の細川護熙を首相とする連立政権の誕生により55年体制は終わった。

(ア) a・c (イ) a・d (ウ) b・c (エ) b・d

第4問 明治時代中期から後期にかけての政治や外交について述べた次の文を読み、下の問い合わせ（問1～10）に答えよ。（史料は、一部省略したり、書き改めたりしたところもある。）

自由民権運動は、^(a)三大事件建白運動をもって収束をみたが、帝国議会が開催されても、政府と旧民権派の対立は、政府と民党との対立という形をとて続いていた。政府は、政府の政策が政党の意向によって左右されなければならないという 1 主義の立場をとり、「主権線」と「利益線」の防衛のために軍備増強を主張したのに対し、民党は「政費節減」「民力休養」を主張した。こうした対立のなか、松方正義内閣のもとで実施された^(b)第2回総選挙では、25人の死者を出すなど激しい選挙干渉が行われた。しかし、「元勲内閣」と呼ばれた第2次伊藤博文内閣では、建艦詔書が出されたことにより自由党が政府に歩み寄った。さらに日清戦争の開始や^(c)三国干渉が国内政治に大きな変化をもたらした結果、政府と政党は協力体制をとった。

しかし、第3次伊藤内閣が地租増徴案を議会に提出すると、^(d)二つの政党が合同して衆議院に絶対多数の新党が結成され、1898年に第1次大隈重信内閣が成立した。しかし、この内閣は短命に終わった。続いて^(e)第2次山県有朋内閣が政党の影響力を抑止する一連の政策を展開し、そのあとは伊藤博文が立憲政友会を結成して第4次内閣を組閣した。これ以後は、桂太郎の率いる官僚・貴族院勢力と、伊藤のあとを受けた^(f)西園寺公望の地主・資本家の利益を代表する政党勢力とが政界を二分した。伊藤や山県は政界の第一線からは退いたが、隠然とした影響力をもった。

第2次西園寺公望内閣の時、陸軍は^(g)朝鮮への2個師団の増設を要求したが、政府はこれを拒絶した。^(h)陸軍は陸相を辞任させて後継陸相を出さなかったので内閣は総辞職し、第3次桂太郎内閣が出現した。そこで、立憲政友会の 2 と立憲国民党の犬養毅を中心とする⁽ⁱ⁾第一次護憲運動が展開され、桂内閣は50日余りで倒れた。

問1 空欄 1 2 に入る語句の組合せとして正しいものを、次の(ア)～(エ)のうちから一つ選び、記号で答えよ。

(ア) 1 超然 2 尾崎行雄	(イ) 1 超然 2 高橋是清
(ウ) 1 立憲 2 尾崎行雄	(エ) 1 立憲 2 高橋是清

問2 下線部①に関連して、この運動を弾圧するために出された法令として正しいものを、次の(ア)～(エ)のうちから一つ選び、記号で答えよ。

(ア) 政府ヲ変壞シ国家ヲ顛覆スルノ論ヲ載セ、騒乱ヲ煽起セントスル者ハ、禁獄一年以上三年ニ至ル迄ヲ科ス、……

(イ) 官吏ノ職務ニ関シ讒毀スル者ハ禁獄十日以上二年以下、罰金十円以上五百円以下。誹謗スル者ハ禁獄五日以上一年以下、罰金五円以上三百円以下。

(ウ) 皇居又ハ行在所ヲ距ル三里以内ノ地ニ住居又ハ寄宿スル者ニシテ、内乱ヲ陰謀シ又ハ教唆シ又ハ治安ヲ妨害スルノ虞アリト認ムルトキハ、警視総監又ハ地方長官ハ内務大臣ノ認可ヲ経、期日又ハ時間ヲ限り退去ヲ命シ、三年以内同一ノ距離内ニ出入寄宿又ハ住居ヲ禁スルコトヲ得。

(エ) 政治ニ関スル事項ヲ講談論議スル為メ公衆ヲ集ムル者ハ、開会三日前ニ講談論議ノ事項、講談論議スル人ノ姓名、住所、会同ノ場所、年月日ヲ詳記シ、其会主又ハ会長、幹事等ヨリ管轄警察署ニ届出テ、其認可ヲ受クヘシ。

問3 下線部②について、この時の内務大臣はだれか、答えよ。

問4 下線部③について、三国干渉で清国への返還が要求された半島はどこか、答えよ。

問5 下線部④について、新しく結成されたこの政党の名は何か、答えよ。

問6 下線部⑤に関連して、第2次山県有朋内閣の政策について述べた文として誤っているものを、次の(ア)～(エ)のうちから一つ選び、記号で答えよ。

(ア) 政党員が高級官吏になることができないように、文官任用令を改正した。

(イ) 現役の大将・中将以外は陸・海軍大臣になれない軍部大臣現役武官制を定めた。

(ウ) 労働者の団結権・ストライキ権を制限して労働運動を取り締まるため、治安警察法を制定した。

(エ) 衆議院議員選挙法を改正して、直接国税の納入額を10円以上から15円以上へ引き上げて選挙人資格を厳しくした。

問7 下線部⑥に関連して、第1次西園寺公望内閣で行われた政策について述べた次の文a～dについて、正しいものの組合せを、下の(ア)～(エ)のうちから一つ選び、記号で答えよ。

- a 日露戦争後の軍事的配慮のもと、鉄道国有法を制定した。
- b 日露戦争後に弛緩した国民道徳を強化するため、戊申詔書を発布した。
- c 労働者保護法として工場法を制定した。
- d 社会主義政党である日本社会党の結成を認可した。

(ア) a・c (イ) a・d (ウ) b・c (エ) b・d

問8 下線部⑦に関連して、韓国併合について述べた次の文I～IIIについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の(ア)～(カ)のうちから一つ選び、記号で答えよ。

- I 朝鮮総督府のもとで、土地調査事業が開始された。
- II 韓国の内政権を掌握し、韓国軍を解散させた。
- III 韓国の外交権を奪って統監府を設置した。

(ア) I → II → III (イ) I → III → II (ウ) II → I → III
(エ) II → III → I (オ) III → I → II (カ) III → II → I

問9 下線部⑧について、この時に辞任した陸相はだれか、答えよ。

問10 下線部⑨について、第一次護憲運動でのスローガンは、「憲政擁護」のほかに、桂太郎らの勢力を非難したものがある。それは何か、答えよ。

第5問 次のテーマについて、それぞれ200字以内で論述せよ。

問1 第一次世界大戦後の外交政策について、次の語句を必ず用いて、200字以内で論述せよ（使用した語句には下線を施すこと）。

幣原喜重郎 九カ国条約 統帥権の干犯

問2 第二次世界大戦の敗戦後に日本で起こったインフレの原因を指摘したうえで、政府の対策やインフレ克服までの過程について、200字以内で論述せよ。